

第114期

中間報告書

自 2024年4月 1日

至 2024年9月30日



東洋埠頭株式会社

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当社は、2024年9月30日をもちまして第114期中間決算を行いましたので、ご報告申し上げます。

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付け、安定した配当政策を実施することを基本としております。この中間期の配当につきましては、既に決算短信にて公表しておりますとおり、1株につき25円とさせていただきます。11月29日からお支払いすることといたしました。

株主の皆さまにおかれましては、何卒変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

2024年11月

原 匡史

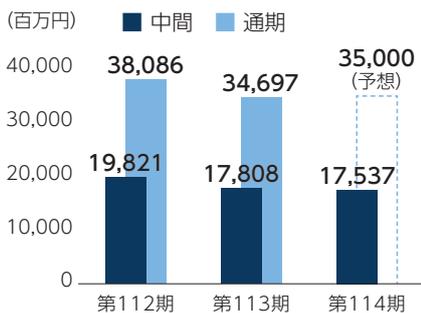


業績ハイライト

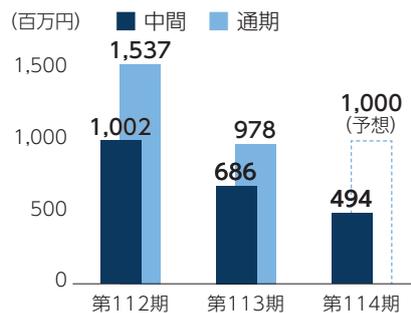
当中間連結会計期間は、景気は緩やかに回復基調となったものの、為替の影響、ウクライナや中東の情勢による地政学リスク、諸物価の高騰など、依然として不透明な状況が続きました。

物流を取り巻く環境は、荷動きが回復基調となりましたが、深刻な人手不足や諸費用の高止まりなど厳しい状況が続きました。

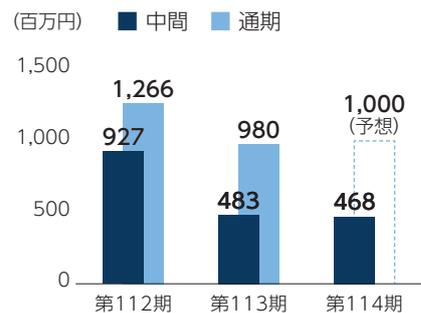
営業収入



営業利益



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

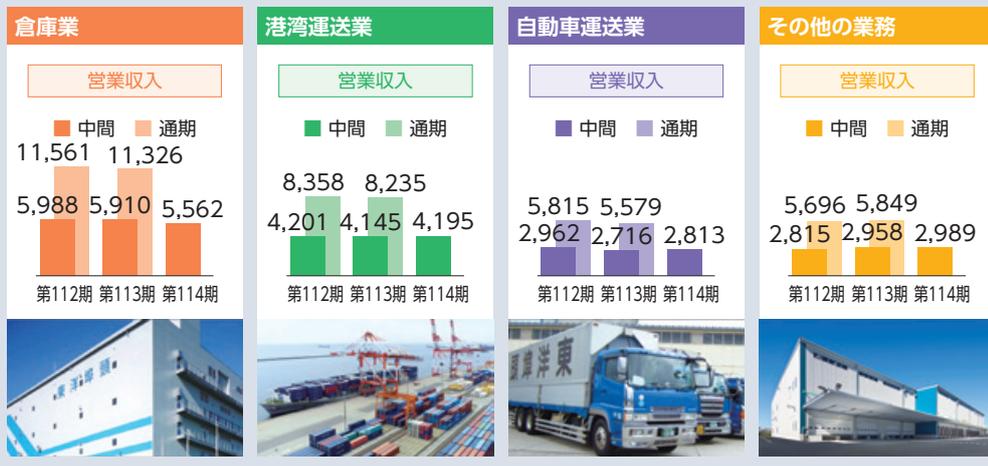


事業別概況

国内総物流事業 営業収入 15,560百万円

取扱数量は前年同期を上回りましたが、倉庫保管残高が前年同期を下回りました。

単位：百万円

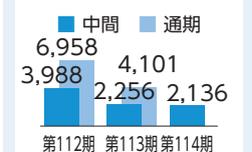


国際物流事業

営業収入
2,136百万円

中央アジア向け輸出貨物の取扱いを開始いたしました。欧州向け輸出貨物の取扱いが減少いたしました。

単位：百万円

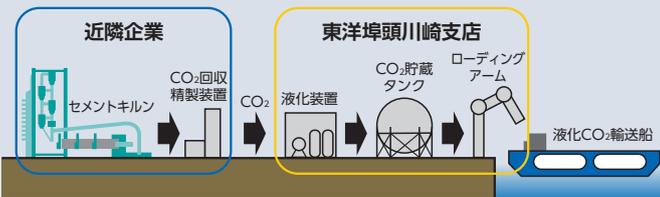


1 カーボンニュートラルへの取り組み

液化二酸化炭素の港湾出荷基地の検討開始

当社は、川崎臨海部の近隣企業と共同して、川崎支店を液化二酸化炭素（CO₂）の港湾出荷基地とする検討を開始いたしました。近年、日本政府が掲げる「2050年カーボンニュートラル」実現のため、CO₂を集めて海底に地下貯留する技術が注目されています。その社会実装に向け、近隣企業におきまして回収した液化CO₂を川崎支店にて船に積み、貯留地まで船舶輸送する構想です。

当社グループは、社会全体のサステナビリティの確保に向けて取り組んでまいります。



3 DXの推進

DX戦略の策定

当社グループは、DX推進の指針としてDX戦略を策定いたしました。この戦略は、長期ビジョンに基づき、DXを通じて達成すべき目標や戦術を具体化したものです。

当社グループの方針を明確化することにより、経営三カ年計画を着実に実施してまいります。



トラック予約受付システムの導入

当社グループは、2024年問題への対策としてトラック予約受付システムを導入いたしました。本システムにより、トラック予約状況や作業内容がリアルタイムに可視化され、トラックの待機時間が大幅に短縮されたとともに、データに基づき、お客様さまへ正確な情報を提供しております。

当社グループは、お客様さまや協力会社とも連携しながらDXを推進してまいります。

デジタルフォワーディングシステム（貿易業務の一元管理）システムの導入

当社グループは、国際物流業務の効率化、並びにお客様さまとの情報共有の円滑化を図るため、デジタルフォワーディングシステムを導入いたしました。本システムにより、船の動静や輸出入情報を一元管理し、業務の効率化とサービス品質の向上を実現いたしました。

今後も、DX推進により業務の効率化・強化を図ってまいります。

2 川崎支店 野積場の拡大



川崎支店では、ばら積み貨物の需要拡大に対応するため、野積場の拡大工事を進め、2024年8月に完成いたしました。川崎支店では、自由度が高いプライベートパースのほか、大型クレーンなど特殊な荷役機械を保有し、海陸一貫物流サービスを展開しております。今後もお客様さまの多種多様なニーズに対応し、物流の効率化・省人化など、物流ソリューションを提供する取り組みを推進してまいります。

4 サステナビリティへの取り組み

中温化アスファルト舗装材の導入

大阪支店では、新設した危険品倉庫の周辺2,033㎡におきまして、環境に配慮した舗装材を導入いたしました。



今回導入した中温化アスファルト舗装材は、アスファルトの粘度を一時的に低下させる技術を用いて、製造・施工時の温度を10℃程度低減できるアスファルト混合物であり、従来の方法に比べ538kgのCO₂排出量の削減を実現しております。

当社グループは、環境の保全に継続して取り組んでまいります。

川崎港コンテナターミナルの見学会

2024年5月、当社グループが運営に参画している川崎港コンテナターミナルにおきまして、日本船主協会主催の川崎港見学会が開催され、当社グループの従業員が案内役を務めました。当日は、会議室にて海運に関する説明後、現場に移動して大型クレーンや荷役機械を見学していただきました。参加者より、海運業界における環境対策や川崎港の特徴など、積極的な質問を受け、関心の高さが伺えました。当社グループは、今後も地域の自治体や各団体と協力し、事業を通じた社会貢献を継続してまいります。



志布志グループ 社会貢献活動の取り組み

当社志布志支店及び当社グループの志布志東洋埠頭株式会社は、耕作放棄地を有効に活用し、米づくりを行っております。2024年度作付けした「なつほのか」は収穫時期が早いう上、暑さに強い特徴を持つ鹿児島県産のブランド米です。丹精を込めて育てたお米は、社会福祉協議会や子ども食堂に贈呈いたしました。全国的な米不足が解消されない中、寄贈先大変お喜びいただきました。

当社グループは、地域社会に貢献するとともに、SDGs活動に一層取り組んでまいります。



富永取締役（向かって左）より社会福祉協議会に寄贈

5 第113回定時株主総会の開催

2024年6月26日（水）TOC有明（東京都江東区有明）にて、第113回定時株主総会を開催いたしました。従来の会場が閉鎖されたため、昨年よりも広い会場に変更し、株主の皆様との対話を深めることができました。

会社の概要 (2024年9月30日現在)

商号	東洋埠頭株式会社
創業	1929年5月
資本金	82億6,082万3,456円
従業員数	325名 (当社グループ842名)

役員 (2024年9月30日現在)

代表取締役社長	原 匡 史
専務取締役 (川崎支店長)	西 修 一
常務取締役 (安全・品質管理部長、総務部、経理部、情報管理部、業務監査部、広報部管掌)	鈴木 康 司
常務取締役 (業務部長、関西・中京地区統括、青果営業部、国際営業部、経営企画部、デジタル推進部管掌)	三 上 慎 治
取締役 (執行役員志布志支店長、九州地区統括、コンテナ事業推進部管掌)	富 永 超
社外取締役	堀 龍 義
社外取締役	南 部 雅 実
取締役 (常勤監査等委員)	山 口 哲 生
社外取締役 (監査等委員)	山 本 博 毅
社外取締役 (監査等委員)	鴛 田 英 之
社外取締役 (監査等委員)	杉 本 尚 子

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	3月31日 その他臨時に必要なときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。
配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当を行う場合は、9月30日現在の株主に対して行います。
公告掲載URL	https://www.toyofuto.co.jp 電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

株式の状況 (2024年9月30日現在)

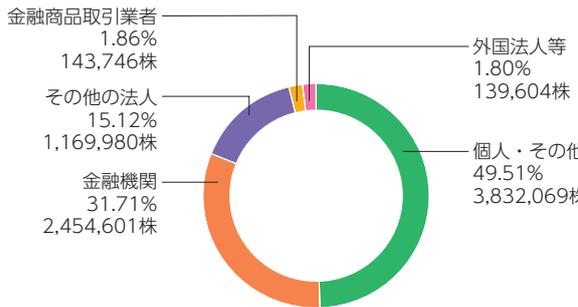
発行可能株式総数	25,830,000株
発行済株式総数	7,740,000株
株主数	6,970名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
第一生命保険株式会社	660千株	8.88%
株式会社三菱UFJ銀行	342	4.61
株式会社みずほ銀行	342	4.61
朝日生命保険相互会社	266	3.58
東洋埠頭従業員持株会	211	2.84
篠川 宏明	208	2.79
明治安田生命保険相互会社	207	2.79
太陽生命保険株式会社	190	2.56
芝海株式会社	162	2.18
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	156	2.10

(注) 上記のほか、自己株式を308,618株所有しており、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況 (2024年9月30日現在)



(注) 自己株式308,618株は「個人・その他」に含めております。

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
及び電話連絡先	郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場金融商品取引所	東京証券取引所 (スタンダード市場)
証券コード	9351

表紙説明 (Fly to the Next)

2028年度に創業100周年を迎えるにあたり、会社を発展させ、明日に向かって前進、飛躍しようという決意を込めたイメージデザインです。

